

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	建設部	道路建設課	内線等	2272
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	都市計画道路清田線整備事業				
根拠法令等	都市計画法・道路法		A法令	B条例	C規則	Dその他	Eなし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

快適でやすらぎのあるまちづくり	道路
-----------------	----

事務事業の内容

対象	市中心部と東名高速道路音羽蒲郡ICとのアクセスを図るため
手段	現在の狭隘な道路を整備する事により
想定する成果	地域一帯の交通安全、防災道路として健全な市街地の形成を図る。

事業の概要 累積事業費（金額）/総事業費（金額）

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
用地 補償 工事 (委託費を含む)	2,314.17 m ² / 2,334.85m ² 47件 / 48件 94,650千円 / 124,150千円	2,314.17m ² / 2,334.85m ² 47件 / 48件 113,749千円 / 124,150千円	2,334.85 m ² / 2,334.85m ² 48件 / 48件 117,749千円 / 124,150千円

成果指標

成果指標名	事業進捗率
成果指標の説明	累積実績事業費/総事業費 × 100

事業の進捗状況 (一般会計) (千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	100.0%
	実績	86.6%	88.7%	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	47,367	33,300	18,177
	人件費	7,605	8,924	7,074
	(人数)	0.91	1.08	0.84
	合計	54,972	42,224	25,251
財源内訳	国	38,000	7,500	
	県			
	市債		4,100	
	その他			
	一般財源	16,972	30,624	25,251

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)
達成度	2	2	交渉が難航し事業期間が20年間にわたり進捗度が悪い。
経済効率性	2	2	15年度完了予定だが投資効果としては高くない。
事務効率性	2	2	交渉の難航で事業期間から見て事務効率が悪い。
必要性	3	3	広域的に重要なアクセス道路である。
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	1	1	特にこの市街地周辺は市民参加度が低い。
合計	10 / 15 満点中	10 / 15 満点中	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	長期にわたっている事業だが、歩車道分離による歩行者自転車の安全が確保され、幹線市道ネットワークの整備を進める事による沿道環境の改善は大きい。
------	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

これまでに実施した改善点

--

今後改善すべき点

市民参加型の道路行政を行い、ユニバーサルデザインを導入する。

平成16年度予算に反映する項目

--

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	建設部	道路建設課	内線等	2275
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	都市計画道路豊岡・大塚線整備事業				
根拠法令等	都市計画法、道路法		A 法令	B 条例	C 規則	D その他	E なし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

快適でやすらぎのあるまちづくり	道路
-----------------	----

事務事業の内容

対象	国道23号の慢性的な渋滞の解消を図るため
手段	中央バイパスの一部の車両を受け持つ位置にある都市計画道路を整備することにより
想定する成果	23号の慢性的な渋滞の解消広域道路に関連する地域道路網の整備の充実が図られる。

事業の概要 累積事業費（金額）/総事業費（金額） （千円）

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
用地	39,149㎡/69,567㎡	45,205㎡/69,567㎡	45,395㎡/69,567㎡
補償	47件/74件	60件/74件	63件/74件
工事費 (委託費含)	278,607 / 4,066,507	429,469 / 4,066,507	535,469 / 4,066,507

成果指標

成果指標名	事業進捗率	
成果指標の説明	累積実績事業費/総事業費 × 100	

事業の進捗状況 （一般会計） （千円）

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	33.0%
	実績	22.6%	29.9%	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	403,493	147,272	4,120
	人件費	9,779	13,001	11,791
	(人数)	1.2	1.5	1.4
	合計	413,272	160,273	15,911
財源内訳	国	120,000	16,439	
	県			
	市債	243,900	114,656	3,708
	その他			
	一般財源	49,372	29,178	12,203

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)
達成度	2	1	財政難による事業進捗に遅れ
経済効率性	2	1	23号バイパス・247中央バイパスのアクセス道路の役割
事務効率性	2	2	基盤整備に合わせた用地取得により交渉の能率向上
必要性	3	3	蒲郡東部地域の路線増加により渋滞の緩和を図る
小計	9 / 12 満点中	7 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	地区開発委員会との協力による交渉の効率化と市民の事業参加
合計	11 / 15 満点中	9 / 15 満点中	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	C	この路線内には300Mと700Mのトンネル二本があり総事業費が膨大である。近年の当市の財政難の情勢下では早急な完成は無理と思われる。
------	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

これまでに実施した改善点

第3工区においては豊岡三谷地区の農業基盤整備と併行させ、用地確保の事務効率の向上を図った。第1工区では地区開発委員会と協力し、用地取得に取り組んでいる。

今後改善すべき点

・第2工区は地元において基盤整備の計画を進め準備委員会を立ち上げ、用地取得の効率を図る。
・トンネル1本(700m)は事業費が膨大であり、将来計画に残し、この区間を暫定供用が図られるよう一部内容、規模の改善が必要。

平成16年度予算に反映する項目

--

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	建設部	道路建設課	内線等	2272
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	市道西名田の場1号線整備事業				
根拠法令等	道路法		A法令	B条例	C規則	Dその他	Eなし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

快適でやすらぎのあるまちづくり	道路
-----------------	----

事務事業の内容

対象	県道深溝西浦線の慢性的な渋滞等の解消を図るため
手段	市道を整備することにより
想定する成果	生活環境の充実と歩行者の安全確保並びに慢性的な渋滞の解消を図る。

事業の概要 累積事業費（金額）/総事業費（金額）

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
用地 補償 工事 (委託費を含む)	13,405.99 m ² / 14,057.87m ² 11件 / 14件 62,550千円 / 174,550千円	13,545.34m ² / 14,057.87m ² 11件 / 14件 93,114千円 / 174,550千円	13,545.34m ² / 14,057.87m ² 11件 / 14件 140,614千円 / 174,550千円

成果指標

成果指標名	事業進捗率
成果指標の説明	累積実績事業費/総事業費 × 100

事業の進捗状況 (一般会計) (千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	98.3%
	実績	73.8%	82.9%	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	243,170	105,000	222,000
	人件費	7,605	10,411	7,074
	(人数)	0.91	1.26	0.84
	合計	250,775	115,411	229,074
財源内訳	国	32,000	33,000	8,000
	県			
	市債	23,400	35,100	28,800
	その他			
	一般財源	195,375	47,311	192,274

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	1	1	用地交渉が難航しているため事業の進捗率が悪い。
経済効率性	2	2	未買収の土地が分散しており道路の連結性が著しく乏しく投資効果が非常に悪い。
事務効率性	2	2	用地取得が目標であり、取得ができなければ効率性は考えられない。
必要性	3	3	県道深溝西浦線のバイパス道路である。
小計	8 / 12 満点中	8 / 12 満点中	
市民参加度	1	2	計画時に地権者等への説明会を行い協力をお願いしている。
合計	9 / 15 満点中	10 / 15 満点中	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	幹線市道ネットワークの整備をすすめ、県道深溝西浦線のバイパス道路となり、西浦町内の慢性的な交通渋滞の緩和及び通過交通の安全が図られる。
------	---	---	---

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

これまでに実施した改善点

第2工区はほ場整備事業により道路用地をみ出した。

今後改善すべき点

市民参加型の道路行政を目指し、ユニバーサルデザインの導入を図る。

平成16年度予算に反映する項目

--

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	建設部	道路建設課	内線等	2273
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	市道川原下川原1号線整備事業		
根拠法令等	道路法		A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

快適でやすらぎのあるまちづくり	道路
-----------------	----

事務事業の内容

対象	形原町中心市街地と春日浦住宅とのアクセスを図るため
手段	市道を整備することにより
想定する成果	公共施設利用への貢献と広域道路に関連する地域道路網の充実を図る。

事業の概要 累積事業費（金額） / 総事業費（金額）

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
用地	747㎡ / 931㎡	824㎡ / 931㎡	931㎡ / 931㎡
補償	12件 / 18件	14件 / 18件	18件 / 18件
工事 (委託費含)	488,345千円 / 604,000千円	536,108千円 / 604,000千円	589,060千円 / 604,000千円

成果指標

成果指標名	事業進捗率	
成果指標の説明	累積実績事業費 / 総事業費 × 100	

事業の進捗状況 (一般会計) (千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	97.5%
	実績	80.9%	88.8%	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	26,062	40,263	52,952
	人件費	8,358	6,610	7,579
	(人数)	1.0	0.8	0.9
	合計	34,420	46,873	60,531
財源内訳	国	10,000	11,000	
	県			
	市債			36,000
	その他			
	一般財源	24,420	35,873	24,531

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明(問題点)
達成度	2	2	一部用地交渉が難航しているため事業が進捗しない。
経済効率性	2	2	形原町中心市街地と春日浦住宅のアクセス道路の役割が大きい。
事務効率性	2	2	地権者要望の代替地確保に時間がかかり、効率が悪い。
必要性	3	3	通学路の確保。渋滞の緩和を図る
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	地元総代等からの協力あり。
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	春日浦住宅団地と形原市街地とのアクセス道路として、公共施設の利用をはじめ、歩車道分離による歩行者自転車の安全確保と沿道環境の改善が図られる。
------	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

これまでに実施した改善点

地元役員に依頼し事業進捗を図る。

今後改善すべき点

--

平成16年度予算に反映する項目

平成16年度が完成予定であり予算措置は確保が必要である。

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載

平成14年度事務事業評価表

課長	担当

担当	建設部	道路建設課	内線等	2273
----	-----	-------	-----	------

事業コード		事務事業名	市道軒山砂田1号線整備事業		
根拠法令等	道路法		A法令	B条例	C規則 Dその他 Eなし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

快適でやすらぎのあるまちづくり	道路
-----------------	----

事務事業の内容

対象	広域的交通が増加しており、渋滞の解消を図るため
手段	県道豊岡三谷港線から都市計画道路豊岡線まで市道を整備することにより
想定する成果	慢性的な渋滞の解消と道路網の整備充実を図る。

事業の概要 (累積事業費(金額)/総事業費(金額))

項目	平成13年度実績	平成14年度実績	平成15年度計画
用地補償工事 (委託費含む)	2,184㎡ / 4,013㎡ 8件 / 14件 139,414千円 / 331,214千円	2,468㎡ / 4,013㎡ 9件 / 14件 171,917千円 / 331,214千円	3,922㎡ / 4,013㎡ 12件 / 14件 278,855千円 / 331,214千円

成果指標

成果指標名	事業進捗率
成果指標の説明	累積実績事業費 / 総事業費 × 100

事業の進捗状況 (一般会計)

(千円)

		平成13年度決算	平成14年度決算	平成15年度予算
成果指標	計画	-	-	84.2%
	実績	42.1%	52.0%	-
成果指標	計画			
	実績			
事業費	事業費	0	34,156	74,512
	人件費	7,606	10,411	7,664
	(人数)	0.91	1.26	0.91
	合計	7,606	44,567	82,176
財源内訳	国			
	県		10,000	12,000
	市債			
	その他			55,200
	一般財源	7,606	34,567	14,976

事務事業内容の評価

項目	課内評価	部長評価	評価の説明（問題点）
達成度	2	2	地権者への理解が得られない事に加え、財政難による事業進捗の遅れが大きい。
経済効率性	2	2	用地取得が虫食い状態で部分供用ができない。
事務効率性	2	2	用地取得が目標であり、取得ができなければ効率性の評価は難しい。
必要性	3	3	市民病院ラグーナ蒲郡等のオープンにより広域的渋滞を来しておりこの路線を整備して渋滞の解消を図る必要がある。
小計	9 / 12 満点中	9 / 12 満点中	
市民参加度	2	2	地区道路建設委員会を設置して協力を呼びかけている。
合計	11 / 15 満点中	11 / 15 満点中	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	都市計画道路蒲郡環状線の一部であり、市内の慢性的交通渋滞を緩和し、歩車道分離による交通安全、地域の生活環境の向上が図られる。
------	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

これまでに実施した改善点

地区道路建設委員会を設置し協力を呼びかけている。

今後改善すべき点

--

平成16年度予算に反映する項目

--

組織、人員に関する提言

--

各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載